

IoTがもたらす近未来サービスと 最先端デバイス技術

“IoT Application and Key Technologies”

IoTがもたらす様々な新サービスと将来に向けた最先端技術に着目し、産学の著名な講演者に講演頂きます。IoT×○○ということで環境（モノ）からライフアシスト（人）をカバーし、経営者、大学、企業、海外、ベンチャーなど様々な観点から取組みを紹介し、応用物理学会に期待される役割や技術の議論を行います。

9月5日(火)

13:00~17:10

福岡国際会議場 A501会場

入場無料

プログラム

- 
- 13:00 はじめに
児玉 聡 (NTT)
- 13:10 「IoT時代の暮らしと近未来サービス」
島田 啓一郎 (ソニー株式会社)
- 13:40 「IoTが応用物理学にもたらす未来～ベンチャーからの視点～」
帝都 久利寿 (コネクティブ株式会社)
- 14:10 「メンテナンスフリーIoTの取り組み～下水道氾濫兆候検知、
法面モニタリングなどの事例をご紹介～」
齋藤 美寿 (富士通研究所)
- 14:40 「センサーと人工知能で実現される個別化ヘルスケア」
桜田 一洋 (ソニーコンピュータサイエンス研究所、理化学研究所)
- 15:10 休憩
- 15:30 「コグニティブ・コンピューティングとデバイス技術への期待」
山道 新太郎 (日本IBM)
- 16:00 「複雑な組合せ最適化問題を解くコヒーレントイジングマシン」
武居 弘樹 (NTT)
- 16:30 「IoTを活用したインフラ診断技術とデバイス技術への期待」
猿渡 俊介 (大阪大学大学院)
- 17:00 おわりに
西川 恒一 (豊田中央研究所)

主催：公益社団法人 応用物理学会

企画：応用物理学会 インダストリアルチャプター